

調布市中心市街地活性化プラン（案）に対する意見の概要と市の考え方

「調布市中心市街地活性化プラン（案）」について、平成24年2月6日（月）から2月27日（月）まで、パブリック・コメント手続を実施いたしました。

【パブリック・コメント手続の実施結果】

提出者	提出件数	意見数
個人（単独）	7件	11件
団体	0件	0件
計	7件	11件

【提出された意見の概要と市の考え方】

	意見の概要	市の考え方
調布市中心市街地活性化プラン（案）に関する項目		
1	<p>駅周辺にデジタルインフォメーションパネルの設置は是非行って欲しい。</p> <p>また、映画俳優の手形やサインを模したプレート等の設置も行って欲しい。これらを調布駅から国領駅間の遊歩道の一部区間に設置し、東洋のハリウッドを象徴した方が効果的だと思います。</p> <p>シネコンの設置も急務であると感じています。</p> <p>加えて、映画関連企業の連携の為、映画に関する展示を包括的に行う博物館を設置して欲しい。</p>	<p>構想案として、調布駅前広場等に、駅周辺の店舗情報や観光情報を提供するデジタルインフォメーションパネルの設置を検討していきます。</p> <p>また、調布にゆかりのある日本映画を代表とする映画俳優の手形を制作し、観光案内所等での展示を検討していますが、調布駅から国領駅間の鉄道敷地に設置し、東洋のハリウッドを象徴することについては、貴重な御提案として、今後検討して参ります。</p> <p>シネマコンプレックスについては、市内映画・映像関連企業と連携し、誘致の可能性を模索して参ります。</p> <p>博物館等の設置については、「映画のまち 調布」をどのように推進するかを検討において、今後の課題として研究して参ります。</p>
中心市街地の環境等に関する項目		
2	<p>調布駅前の商業施設等の環境が悪い。学園都市という雰囲気のない駅前づくりをして欲しい。</p>	<p>駅前広場を「庭園広場」、鉄道敷地を「庭園通り」と位置付け、緑豊かな空間として整備する予定であり、駅前広場を樹木で囲うなど、景観に配慮していきます。また、商店街という一定程度の広がりある商業地域全体の魅力を高め、地域住民の日常利用のみならず、来街者が買いまわりを楽しんでもらえるような駅前づくりを目指します。</p>
3	<p>調布駅前広場には、維持費のかかる噴水などの水場などは必要ない。</p>	<p>噴水は、かつての駅前広場の記憶を踏まえ、計画しています。噴水だけでなく、地域のお祭りなどにも使えるスペースを備えた、賑わいの空間として整備する予定です。</p>
4	<p>布田駅周辺に公園、本屋、CDショップ（レンタル以外）、子供服、ベビー用品の店、スーパーマーケット、おもちゃ屋、ドラッグストア、駐輪場（バイク含む）、コインパーキング、バスロータリー、タクシー乗り場をつくって欲しい。</p>	<p>布田駅前広場には、バスロータリーやタクシー乗り場を設け、利便性の高い施設とする予定です。</p> <p>個別業種の店舗の出店については、民間事業者の意向に基づくものであり、本プランにおいて言及できませんが、地元商店会との連携による魅力ある商業活性化に取り組んで参ります。</p>
5	<p>調布駅周辺が育児関連施設・店舗に乏しいため、育児用品専門店や施設におむつ替えスペースを設ける等、子育てに便利な場所にして欲しい。</p> <p>用事がなくても子どもを連れて安心して遊びに行きたくなる調布駅にして欲しい。</p>	<p>個別業種の店舗の出店については、民間事業者の意向に基づくものであり、本プランにおいて言及できませんが、お子様のためのオムツ替えスペースの確保等、子育て世代の方にも便利な商業環境づくりについては、地元商店会と協議しながら取り組んでまいります。</p>

【提出された意見の概要と市の考え方】

	意見の概要	市の考え方
中心市街地の環境等に関する項目		
6	調布駅周辺に分煙が徹底していて、ベビーカーでも階段や段差を気にしなくて入店できる、カフェや飲食店を設けて欲しい。	個別業種の店舗については、民間事業者の意向に基づくものであり、本プランにおいて言及できませんが、駅周辺にカフェを望む声は多く頂いており、その実現方策について研究して参ります。
京王線地下化に伴う上部利用に関する項目		
7	自転車駐車が少ないため、京王線の地下化による空地に自転車駐車場や市民がくつろげる空間を設けて欲しい。	中心市街地3駅の自転車等駐車場は、「調布市自転車等対策実施計画」に基づき、適正規模の恒久的な自転車等駐車場の確保に向け、既存施設の立体化や駅前広場の地下の活用その他、鉄道の地上利用のゾーニングを踏まえ、駅周辺への分散配置を基本に検討を進めています。
8	駅周辺の商店の売上が大きく落ち込んでいるのは、駅至近に駐車場、駐輪場が足りないからです。商業活性化のためにも、京王線地下化に伴う上部の土地に自転車駐輪場を整備して欲しい。	中心市街地3駅の自転車等駐車場は、「調布市自転車等対策実施計画」に基づき、適正規模の恒久的な自転車等駐車場の確保に向け、既存施設の立体化や駅前広場の地下の活用その他、鉄道の地上利用のゾーニングを踏まえ、駅周辺への分散配置を基本に検討を進めています。
9	京王線の地下化に伴う上部の土地利用は統一感のある街並みにして欲しい。	平成21年7月に策定した「中心市街地デザイン・コンセプト」は、「にぎわい 庭園 ちょうふ」をコンセプトに、駅前広場と鉄道敷地を統一感のある公共的空間とすることを示しており、この考え方を踏まえた検討を進めています。
10	調布駅の駅前広場を「みどりにつつまれるまち・調布」を実現するため、大胆な発想で、森か林の広場、子どもたちが親しめる水の流れ、お年寄りがゆっくり憩える場であることを希望します。 商業施設のプランはその後に考えるべきです。	平成21年7月に策定した「中心市街地デザイン・コンセプト」において、駅前広場を「庭園広場」、鉄道敷地を「庭園通り」と位置づけ、駅前広場を中心に緑豊かな空間を整備することを検討しています。 駅前広場の整備と併せて、回遊性を向上させる取組とのセットで歩いて見てまわりながら買物や飲食等を楽しめる商業地域を目指して参ります。
中心市街地以外の地区に関する項目		
11	中心市街地でない柴崎から仙川間についても、京王線を立体化して踏切をなくして欲しい。	本プランは調布駅から国領駅までの中心市街地の活性化に関するプランとなっています。 柴崎駅周辺の踏切の抜本的な解消については、連続立体交差化が必要と考えておりますが、事業化の目処が立っていません。引き続き東京都に対して、調布駅付近連続立体交差事業との整合を図った上で、鉄道立体化の検討を要望して参ります。